

県立神戸聴覚特別支援学校の教科用図書（一般図書）令和8年度採択理由書

No	発行者コード	発行者名	図書コード	図書名	採 択 理 由
1	20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	カタカナと漢字の学習の導入に使いやすく、破線をなぞって書き込むことができるページもある。対象児童の実態として、基本的な小学1年生程度の漢字の学習をしてきた。読むことができる漢字は増えつつあり、より多くの漢字の書き方・読み方が定着することを考え、本一般図書が今後の学習に適していると考えた。
2	20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	基本文型が繰り返し使われており、学習内容が分かりやすい。また、課題に沿って、自分で答えを考え、語彙が増えるように工夫されている。対象児童の実態として、宿題の絵日記に繰り返し取り組み、作文に親しんできた。最近では、一人で絵日記を書く姿が家庭でも見られており、本一般図書が今後の学習に適していると考えた。
3	20-5	同成社	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)	これまで足し算、引き算の習得に取り組んできており、具体物やイラストを手がかりに小さい数の足し算、引き算ができることが増えてきた。これまでの学習の定着と次の段階の学習ができる本一般図書が今後の学習に適していると考えた。
4	10-9	こぼと	B01	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー	日常生活に欠かせない「時計、お金、カレンダー」に関する数字について知識を深めることができる。対象児童の実態として、給食時に時計を読む姿や、お金に興味を持つ姿が見られるため、本一般図書が今後の学習に適していると考えた。
5	12-2	小学館	C01	ドラえもんちずかん1 につぼんちず	有名なキャラクターが世界を紹介するため、興味・関心を持ちやすく、全てひらがなとカタカナで表記されており、読みやすい。現在、各都道府県について学習し、休日に県外へ出かけることもあり、各都道府県の特徴に興味・関心がむいている様子が見られるため、本一般図書が今後の学習に適していると考えた。
6	12-2	小学館	C02	ドラえもんちずかん2 せかいちず	有名なキャラクターが世界を紹介するため、興味・関心を持ちやすい。また、全てひらがなとカタカナで表記されており、読みやすい。対象児童の実態として、外国語活動の講師の出身国に興味を持ち、「イギリスは北海道より遠い」という発言も見られ、興味・関心が外国にも広がっているため、本一般図書が今後の学習に適していると考えた。